



高嶋晋一＋中川周 映像作品上映／プレゼンテーション

高嶋晋一＋中川周 TAKASHIMA Shinichi + NAKAGAWA Shu

高嶋は1978年、中川は1980年生まれ。2014年より共同で映像制作を開始し、それ自体は画面内に見えるものではないカメラの運動性を基軸とした作品を発表する。主な展覧会に「視点と支点——最短距離のロードムービー」(MEDIA SHOP | gallery、京都、2019)、「第10回恵比寿映像祭」(東京都写真美術館、2018)、「引込線2017」(旧所沢市立第2学校給食センター、埼玉)、「無条件修復 UNCONDITIONAL RESTORATION」(milkyeast、東京、2015)など。

映像作品

〈Dig a Hole in a Hole (Homogenize)〉 | 2018年、HDビデオ(カラー／サウンド)、21分30秒

〈standstill〉 | 2017年、HDビデオ(カラー／サウンド)、40分28秒

Like the point from which two
arrows go out in opposite directions
あたかも二本の矢が正反対の方向に
飛び去ったあとの点のように

日時 | 2019年2月8日[金] 16:00－(15:30開場)

会場 | 岡山大学津島キャンパス文法経1号館3階マルチメディア教育実習室

参加無料・申込不要

会場の座席数に限りがあります。先着順にご案内しますので、場合によっては立ち見になることがあります。あらかじめご了承ください。